

世界バラ会議福山大会2025記念ばら 愛称 最終候補

	愛称案	愛称に込めた想いや理由
1	キャンディーローズフクヤマ	▶大会記念ばらに選ばれた品種本来の名称が可愛らしく親しみやすいと思い、一部キャンディーローズを入れました。
2	サンライズふくやま	▶ばらの色を見た時に、日の出(サンライズ)時の空が思い浮かびました。日の出は、輝く未来の創造をイメージし、福山が明るく素晴らしい街に発展することを願う気持ちを表現しました。
3	ハートローズふくやま	▶今年、第20回世界バラ会議を迎えた福山市民と関係者の皆様は喜びと希望を持ち、訪れた人々を親切に歓迎し、温かいもてなしの心で満ちあふれています（私の友人も福山市民であり、歓待してくれました）。このバラのオレンジにピンクの覆輪の入った花びらの色は、正に大会を祝福する心をも表していると思います。このように「温かい心」「親切」「喜び」を持つばら、とイメージできるところから、「ハートローズふくやま」と名づけました。
4	ピースふくやま	▶この明るいオレンジ色、たくさん咲き誇るバラの姿は、まさに平和な日常、幸せあふれる姿を表していると思います。バラこそ、平和の象徴。福山の戦後復興のシンボル。老若男女に親しまれるその呼び名は、「ピースふくやま」 ▶世界バラ会議福山大会を通じて、世界の平和をアピールする機運を高めてほしいという願いを込めてネーミングしたものです。
5	ワールドローズふくやま	▶覚えやすい世界的なイメージ。 ▶世界バラ会議にちなんでワールドをつかった名前、世界のバラ。 ▶世界バラ会議の記念すべきばら。ならば、ズバリ !! ワールドローズ=世界のばらであってほしいと名付けました。 ▶2025年5月世界中からローザリアンが福山に集結した。花色もオレンジ・ピンクと色とりどり、福山大会の雰囲気が伝わってきます。
6	ワールドローズふくやま2025	▶世界会議があったから。 ▶「World Rose Convention 2025 in Fukuyama」のレガシーを後世に名を残したい。
7	World Rose FUKUYAMA	▶世界にばらのまち福山を広める大きなきっかけとなった大会が行われた記念の薔薇であるため、世界 (World) とつけました。